

山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2014年5月3日(土)	天候	晴
山名	岳滅鬼山～釈迦ヶ岳～大日ヶ岳 (峰入古道)		
CL	秋山	参加者	阿部(哲)・藤原・三ノ宮 (4)名
HP記載の有無：有			
(コース)	<p>歩行距離 18.7km 行動時間 10:48 標高差+1841 -1825</p> <p>6:30 小石原焼伝統産業会館駐車場集合 英彦山大権現7:14～岳滅鬼山登山口8:14～取付8:27～岳滅鬼峠8:48～第1ピーク8:48 ～第2ピーク10:04～第3ピーク9:11～岳滅鬼山9:26～三国峠10:01～ ～深倉越10:11～屋椎10:23～湯谷越11:11～11:28釈迦ヶ岳11:56～斫石峠12:29～ ～大日ヶ岳13:23～愛敬渡石13:51～糸ヶ峰15:24～笹の窟15:48～陣尾16:33～ ～行者堂(深仙宿)17:19～香水池17:21～行者杉17:30～伝統産業会館17:50</p>		
(コメント)	<p>下山口に車1台を置き登山口へ移動。車2台を使い縦走を行った。</p> <p>三山とも山頂からの眺望は良い。岳滅鬼山まではしゃくなげを愛でながら歩ける。そこから深倉越までは真っ赤なツバキが目を楽しませてくれた。深倉越から釈迦ヶ岳までは、いわゆる古道の雰囲気味わいながら行く。この日は木立の中を常に風が吹き抜け、汗をかくこともなく快適な山行だった。「(覚悟していたよりは)楽なコースだね。」と言えたのはそこまでで、釈迦ヶ岳～陣尾までが今回のコースの難所であった。幾重にも重なった落葉の上に足を置くと、途端にスルスルと脚をすくわれていき難儀した。落葉が無いだけで、急登も楽に感じられた程だ。下山後は、行者堂(と言っても、今は何もない)の近くに湧く霊水で身を清めた。</p> <p>その後、英彦山に入山する修験者達が奉納植樹したと言われている行者杉を見て回った。樹齢600年といわれる大杉は一見に値する。</p> <p>この三山を回る場合は今回のコースがお薦めだ。往時の修験者達の姿を思い浮かべながら歩いてみてはいかがだろう。</p> <p style="text-align: right;">三ノ宮 記</p>		
費用概算	<p>(交通費)約¥2,600÷2≒¥1,300 (入浴料)いずみ館¥300/@</p>		